

祝開通！！ 伊勢原大山インター

2020年3月10日

先週の土曜日7日15時、伊勢原市民のみならず近隣市の皆様を含む当地域待望の『新東名高速道路伊勢原大山インター』が、ついに開通いたしました！！

コロナウィルスが私たちの生活に暗い影を落とす中、残念ながら開通のテープカットなどセレモニーは中止となりましたが、久しぶりの明るい話題に心がときめきます。

開通に先立ち前日6日金曜日の夕方、ケーブルテレビのJ-COMさんがニュース番組「デイリーニュース」(神奈川県央、町田市、稲城市版)で、伊勢原大山インターから生中継を行いました。この中継に、地元を勝手に代表して出演し、大山の魅力をアピールして参りました。



開通したら絶対に立つことのできない料金所前から中継です。

現場リポーターの藤崎ミッシェルさんと二人で本番を待つ緊張の時間です。

この日は天候に恵まれ、大山の姿もくっきり見えますが、日が落ちるとすごく寒くなりました。



17時の番組スタートから待つこと10分で、スタジオから呼び掛けられ、約6分間の中継がスタートしました。

最初はこのインターチェンジのお蔭で伊勢原市民の利便が如何に向上するか力説しました。何しろ、今までは都内から厚木インターまでより、厚木インターから市内までの方が時間が掛かる程でした。



市長のコメント VTR に続いて、次のシーンでは伊勢原大山インターの開通を記念して NEXCO 中日本さんが作った「新東名ドライブガイド」を手に、大山の魅力を力説しましたが、力が入りすぎ嚙んでしまいました。

なお、このドライブガイドは伊勢原駅観光案内所でも配布しております。



あっという間に6分間の生中継は終了し、エンディングを迎えました。

最後に大山を指差した決めポーズでお別れですが、小生の中途半端な観は否めません。

リポーターのミッシェルさんのお姿はまるで米国人ですが、繰り出す日本語は生粋の博多弁で、そのギャップが素敵です。



ロケが無事終了して、明日以降は絶対不可能な場所で、関係者の記念撮影を行いました。

さすが身軽なケーブルテレビで、生中継を担当した技術スタッフは、カメラマンさんとディレクターさんの二人だけでした。

短い時間でしたが、この番組をご覧になった方が、伊勢原大山インターを利用したいと思っただけいたらと願っています。